2026年12月期　第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年10月30日

上場会社名　　ロードスターキャピタル株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　3482　　ＵＲＬ　https://www.loadstarcapital.com/
代表者　　(役職名)　代表取締役　　(氏名)　岩野　達志
問合せ先責任者　(役職名)　取締役最高財務責任者　　(氏名)　川畑　拓也　　ＴＥＬ　03(6630)6690

配当支払開始予定日　　－
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期第3四半期の連結業績(2026年1月1日～2026年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)　　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第3四半期	33,077	14.5	8,641	△4.6	7,290	△10.5	4,631	△12.2
2025年12月期第3四半期	28,880	18.9	9,060	△4.6	8,144	△8.6	5,277	△8.4

(注)包括利益　　2026年12月期第3四半期　　4,672百万円　(△10.6%)　　2025年12月期第3四半期　　5,225百万円　(△8.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第3四半期	228.51	225.70
2025年12月期第3四半期	265.02	259.88

(注)当社は2026年7月1日付で普通株式1株につき、普通株式0.2株の割合にて当社保有の自己株式を無償で割り当てています。1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、前連結会計年度の期首に当該株式割当が行われたと仮定して、算定しております。

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第3四半期	144,428	36,361	24.8
2025年12月期	124,068	32,943	26.1

(参考)自己資本　　2026年12月期第3四半期　　35,757百万円　　2025年12月期　　32,421百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	－	0.00	－	86.00	86.00
2026年12月期	－	0.00	－		
2026年12月期(予想)				98.00	98.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年12月期の連結業績予想(2026年1月1日～2026年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,150	25.8	15,976	19.1	14,009	14.5	9,178	15.1	454.18

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無
当社は2026年7月1日付で普通株式1株につき、普通株式0.2株の割合にて当社保有の自己株式を無償で割り当てています。2026年12月期の業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式割当の影響を考慮しております。

※　注記事項

(1)当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規　-社　(社名)-、除外　-社　(社名)-

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①	会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：無
②	①以外の会計方針の変更	：無
③	会計上の見積りの変更	：無
④	修正再表示	：無

(4)発行済株式数(普通株式)

①	期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年12月期3Q	21,444,000株	2025年12月期	21,444,000株
②	期末自己株式数	2026年12月期3Q	1,147,245株	2025年12月期	4,603,101株
③	期中平均株式数(四半期累計)	2026年12月期3Q	20,266,953株	2025年12月期3Q	16,593,925株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．　経営成績等の概況 …… 2
(1)当四半期の経営成績の概況 …… 2
(2)当四半期の財政状態の概況 …… 3
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
(1)四半期連結貸借対照表 …… 4
(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書 …… 5
四半期連結包括利益計算書 …… 6
(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（セグメント情報等の注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

①経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間は堅調な不動産マーケットを背景として、売上高は33,077百万円(前年同期比14.5%増)、営業利益は8,641百万円(同4.6%減)となりました。また、利上げに備えて締結していた金利スワップ契約の評価益208百万円や支払利息1,204百万円等により、経常利益は7,290百万円(同10.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,631百万円(同12.2%減)となりました。

なお、当社グループは単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

事業別売上高

	2025年12月期 第3四半期 連結累計期間	2026年12月期 第3四半期 連結累計期間	前年同期比
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)
コーポレートファンディング事業(不動産投資)	22,217	24,860	11.9
コーポレートファンディング事業(不動産賃貸)	2,524	2,756	9.2
コーポレートファンディング事業(ホテル運営)	3,096	3,211	3.7
アセットマネジメント事業	423	822	94.4
クラウドファンディング事業	601	671	11.6
その他事業	17	756	4,113.5
合計	28,880	33,077	14.5

a. コーポレートファンディング事業

ⅰ. 不動産投資事業

東京都内のオフィスビルを含む3物件を売却した結果、不動産投資売上は24,860百万円(前年同期比11.9%増)となりました。

ⅱ. 不動産賃貸事業

上記3物件を売却しましたが、新たに東京都内のオフィスビルを含む8物件を取得いたしました。その結果、不動産賃貸売上は2,756百万円(同9.2%増)となりました。

ⅲ. ホテル運営事業

ホテル運営売上は概ね計画どおりに進捗した結果3,211百万円(同3.7%増)となりました。

b. アセットマネジメント事業

新規案件の受託及び既存受託資産の運用、並びに一部売却を行った結果、アセットマネジメント事業売上は822百万円(同94.4%増)となりました。なお、当第3四半期連結会計期間末現在における受託資産残高(AUM)は、2,000億円超となっております(連結子会社からの受託資産を含む)。

c. クラウドファンディング事業

当第3四半期連結累計期間において、総額11,438百万円(同21.8%増)の融資を実行した一方、総額8,898百万円の償還がありました。その結果、クラウドファンディング事業に係る営業貸付金残高は11,812百万円(前連結会計年度末比27.4%増)と、過去最大規模となり、クラウドファンディング事業の売上は671百万円(前年同期比11.6%増)となりました。

d. その他事業

当第3四半期連結累計期間において、子会社のロードスターソリューションズ株式会社において物件売却があった結果、その他事業の売上は756百万円となりました。

②不動産市況の概況

当社グループが属する不動産及び不動産金融業界、特にB to Bのオフィス不動産マーケットは、三鬼商事㈱の最新オフィスビル市況(2026年9月時点)によれば、都心5区(千代田区、中央区、港区、新宿区、渋谷区)の既存オフィスビルの空室率は1.70%、坪当たり平均賃料は23,579円と堅調に推移しております。

東京のオフィスビル売買市場においては需要が高い状況にあります。これは、諸外国に比べて国内金利が低いことや地政学リスクが高くないことなどが要因と考えられますが、日銀の利上げ動向及び米国の政策動向等が不動産マーケットに与える影響を見極めながら事業を進めてまいります。

ホテルマーケットにおいては、観光庁公表の直近の宿泊旅行統計調査によると、我が国における延べ宿泊者数は、2025年まで続いていた増加傾向が一服する結果となりましたが、依然として活況を呈しております。

なお、不動産セキュリティトークン(ST)領域につきましては、当第3四半期連結会計期間にロードスターグループとしてのSTO第1号案件を立ち上げました。

本件STO第1号案件として、当社所有のホテルの一部を売却しておりますが、「特別目的会社を活用した不動産の流動化に係る譲渡人の会計処理に関する実務指針」(移管指針第10号　2024年7月1日)に基づき、当該売却取引及び関連取引については資金貸借取引として処理しております。従いまして、当第3四半期連結累計期間においては収益認識を行っておりません。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は144,428百万円(前連結会計年度末比16.4%増)となりました。主な要因は、販売用不動産の取得によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は108,066百万円(同18.6%増)となりました。主な要因は、販売用不動産の取得に伴う借入金の増加によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は36,361百万円(同10.4%増)となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加、及び配当による利益剰余金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間における連結業績は、概ね当初計画どおり推移していることから、通期の業績予想については前回発表予想を修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1)四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,589	11,361
営業貸付金	9,272	11,812
販売用不動産	92,568	113,737
預け金	3,416	2,016
その他	1,088	1,286
流動資産合計	120,934	140,214
固定資産		
有形固定資産	248	357
無形固定資産	1,105	1,015
投資その他の資産	1,779	2,841
固定資産合計	3,134	4,214
資産合計	124,068	144,428
負債の部		
流動負債		
短期借入金	533	1,433
１年内返済予定の長期借入金	10,581	3,242
未払法人税等	2,224	1,174
賞与引当金	－	212
預り金	3,426	2,149
その他	2,645	1,224
流動負債合計	19,410	9,437
固定負債		
長期借入金	58,537	83,120
匿名組合出資預り金	11,141	13,249
その他	2,035	2,259
固定負債合計	71,714	98,629
負債合計	91,125	108,066
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,402	1,402
資本剰余金	2,062	1,392
利益剰余金	31,699	33,674
自己株式	△2,651	△663
株主資本合計	32,513	35,806
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△91	△49
その他の包括利益累計額合計	△91	△49
新株予約権	504	602
非支配株主持分	16	1
純資産合計	32,943	36,361
負債純資産合計	124,068	144,428

(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自　2025年1月 1日 至　2025年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自　2026年1月 1日 至　2026年9月30日)
売上高	28,880	33,077
売上原価	18,306	22,307
売上総利益	10,574	10,770
販売費及び一般管理費	1,513	2,128
営業利益	9,060	8,641
営業外収益		
デリバティブ評価益	218	208
その他	15	82
営業外収益合計	234	290
営業外費用		
支払利息	936	1,204
支払手数料	176	426
その他	36	11
営業外費用合計	1,149	1,641
経常利益	8,144	7,290
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益	8,144	7,290
匿名組合損益分配額	416	445
税金等調整前四半期純利益	7,728	6,845
法人税、住民税及び事業税	2,568	3,009
法人税等調整額	△117	△795
法人税等合計	2,451	2,214
四半期純利益	5,277	4,630
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,277	4,631

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自　2025年1月 1日 至　2025年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自　2026年1月 1日 至　2026年9月30日)
四半期純利益	5,277	4,630
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△51	42
その他の包括利益合計	△51	42
四半期包括利益	5,225	4,672
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,225	4,673
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△0

(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、不動産関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2026年6月12日開催の取締役会において決議し、会社法第185条の規定に基づき、2026年7月1日付で株式無償割当(自己株式を充当)を行っております。

これに伴う一連の手続きが純資産残高に及ぼす影響はありませんが、純資産の構成要素である自己株式が1,947百万円、資本剰余金が739百万円、繰越利益剰余金が1,207百万円、当第3四半期連結会計期間においてそれぞれ減少しております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自　2025年1月　1日 至　2025年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自　2026年1月　1日 至　2026年9月30日)
減価償却費	1,098百万円	1,168百万円
のれんの償却額	－	113